

ひばり



令和7年11月4日
府中市立日新小学校
拠点校校長 山田 隼士

ついこの前まで暑い日が続いていましたが、気が付くと肌寒くなり手袋やマフラーが必要な季節となりました。寒暖差は知らず知らずのうちに体力を消耗させてしまいます。特に子供たちはそれを実感できず、イライラや無気力につながることも多いです。ご家庭でリラックスできる時間を持つたり食事やお風呂で体を温めて睡眠をとったりするなどして穏やかに過ごせるようにしていきたいですね。

ひばり教室でも子供たちの様子を注意深く見ていきたいと思います。いつも連絡ファイルでご家庭の様子をお伝えいただきありがとうございます。個別学習等で振り返るなど活用しています。また指導内容についてぜひご家庭でも話題にし、子供たちの頑張りを褒めていただけると幸いです。



☆ 11・12月の予定 ☆



◎ひばり個人面談◎ 11月10日（月）～22日（土）



面談調整のご協力ありがとうございました。

決定日時は別紙でお知らせいたしました。ご確認ください。

次年度に向けて指導・支援の方向性を確認できればと考えています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

◎指導変更◎

《指導のない日》 火曜日通室児：11月25日
木曜日通室児：11月13日
金曜日通室児：11月28日

一日面談、指導の振り替えて
指導がない日があります。
ご確認お願いします。

《指導変更日》 月曜日通室児：11月25日（火）、28日（金）

◎指導終了◎

12月22日（月）



裏面もご覧ください

☆ お知らせ ☆



ひばり研修会「読み書きの困難さと支援について」

講師 こどもラボ ホロホロ

発達教育アドバイザー

公認心理士 鈴木 伸行 先生

日時：令和8年1月7日(水) 13:30～15:30

会場：日新小学校「ひばり」教室 プレイルーム

最近よく耳にすることが増えた“読み書きの苦手さ”。それに苦しんでいる子供たちは少なくありません。

今回、毎年行っているひばり教員の学習会で、子供の発達相談や体の使い方についてのアドバイスをされている「こどもラボ ホロホロ」の発達アドバイザー、そして公認心理士の鈴木 伸行先生をお招きして読み書きが苦手な子供たちへの支援についてご講演いただきます。

「読み書きの困難さに取り組む前に、まずは日常生活の中で消耗しているエネルギーに目を向ける必要がある。その部分が整ってこそ、読み書きのどこに躊躇しているのかを正確に見極めることができる。」と語る先生。日常生活の中でできる支援も多数あるとのこと。ひばり教室での指導はもとより学級でできること、家庭でできることについて実践例の紹介や実際に我々が体験できる場を設け、詳しくお話ししていただきます。

今回、保護者も参加できるようにいたしました。

参加をご希望される方は、以下のフォームより申し込みをお願いいたします。



QRコードを読み込み、
参加フォームから
お申し込みください。



※参加人数を取りまとめる都合上、

11/28（金）までにお申し込みをお願いします。